

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り Vol.48 —

— 令和8年度を迎えて —



院長 川村 英伸

中部病院に着任してから1年が経過しました。今年の桜前線は例年より1週間ほど早くなっているということですが、北上の展勝地では4/10から桜祭りが予定されています。

病院の経営難で全国の病院の8割以上が赤字に陥っている中、当院は令和7年度も外来・入院ともに前年度と同様に、多くの患者様に来ていただきました。これは、当院へご紹介してくださっている花巻・北上医師会の開業医をはじめ中部圏域の多くの医療機関のご協力と、信頼して来てくださっている患者様方のおかげだと思っております。当院は、2009（平成21）年の開設翌年から連続15年に渡って黒字経営を継続していますが、今年もなんとか黒字を計上できるように職員一同取り組んでおります。令和8年度から診療報酬の改定もあり、県立病院の経営も少しずつ改善していくものと期待しております。

我が国の年齢3区分別（若年人口：0-14歳、生産年齢人口：15-64歳、老年人口：65歳以上）の総人口の将来予測では、老年人口は2040年にピークを迎える予測ですが、岩手県ではどの年代も既にピークを過ぎており、今後全ての人口区分で減少傾向となると推定されます。中部圏域の人口推移も同様で、今後外来や入院の医療需要の減少が見込まれ、これらに対する対策が必要になってくると思われま。しかし当院は、令和8年度の稼働病床は434床のままであり、外来も27診療科は維持できることが決まっておりますので、安心して当院を受診していただきたいと思ひます。

世界では各地で戦争が起き、更に最近イラン情勢が不安定となり、エネルギー危機に直面しています。日本では、人口減少による人材不足、病院の経営問題や物価高など多くの問題を抱えております。このような複雑かつ混沌とした状況の中では、コミュニケーションと地域連携が非常に大切となってきたと感じています。今年度は、地域連携とDXの活用を重要な活動目標として取り組んでいきたいと考えています。令和8年度も何とぞよろしくお願い致します。

2026（令和8）年4月1日

～～ 岩手県立中部病院 理念と基本方針 ～～

理 念 心のかよう患者中心の医療を実践し、地域社会に貢献する。

基本方針

1. 高い倫理観のもと安全で質の高い医療を提供する。
2. 医療・保健・福祉施設、行政との協働を推進する。
3. 人間性豊かな医療人を育成する。
4. 業務の効率化に配慮し、明るく働き甲斐のある職場をつくる。
5. 健全な病院経営に努める。



※2026（令和8）年4月 基本方針一部改定

令和8年度 診療体制のご案内（4月1日現在）

院長 川村 英伸

副院長 星野 彰・曾根 克明・越前屋 竹寅・小山田 尚・櫻村 博史

診療科名	氏名								(★新任)
総合診療科	曾根 克明	松田 陽向子	永井 聖人	★井上 俊樹					
緩和医療科	星野 彰	綿引 奈苗	田中 詩乃						
血液内科	下瀬川 健二	大津 瑛裕	★前田 峻大	越前屋 晴菜					
呼吸器内科	橋元 達也	大和田 幸悠	寺田 明輝	★青山 龍平					
消化器内科	渡邊 崇	大方 智樹	伊藤 洋信	矢野 恒太	赤石 千香	★菅原 英之	★大内 啓志	松村 貴佳	
	★紺野 航平	★松山 大輝							
循環器内科	石曾根 武徳	小島 香	菊池 照人	★島田 龍太郎	★島田 佳穂				
小児科	越前屋 竹寅	及川 慶介	★松尾 悠	★八重樫 文					
外科	川村 英伸	小山田 尚	★鈴木 洋	角掛 純一	石川 裕貴	中西 史	邑田 悟	高屋 快	
	角掛 聡子	梅邑 明子	熊谷 卓朗						
整形外科	奥田 将人	下沖 裕太郎	★高橋 純貴						
脳神経外科	櫻村 博史	小島 大吾	島田 泰良	木村 和人					
形成外科	樋口 浩文								
皮膚科	濱端 明海	大道寺 滯							
泌尿器科	伊藤 明人	井藤 練刀	佐藤 太一	★紺野 成顕					
産婦人科	阿部 真璃奈	大塚 遥	亀井 あつこ						
眼科	山下 あさひ	大久保 雅俊							
耳鼻咽喉科	古瀬 秀和	金城 伸祐							
放射線科	関澤 玄一郎	小原 東也							
麻酔科	高橋 肇	★小石 若菜	★種川 達也	★吉田 創					
ハ°イクリック科	綿引 奈苗								
呼吸器外科	菅野 紘暢								
脳神経内科	安田 猛彦	山口 隆	★野崎 亮太						
糖尿病・代謝内科	中川 理友紀	小野寺 謙	虫壁 奈津希						
★1年次研修医	和田 采女	平浜 空	高橋 一華	大川 祐輝	玉懸 海登	宮尾 歩花	佐々木 真人	吉田 里穂	
	須田 玲音	山下 将司	村松 七夕子	下瀬川 裕一					
2年次研修医	川守田 佳奈	岩垣 光紀	加賀谷 祥	河村 真結子	河合 遼大	中谷 碧	北御門 健	八谷 渉	
	岩崎 大弥								

地域医療福祉連携室からのお願い ◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。

予約なしに紹介状を持参された場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともございます。

お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前に予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。

なお、当日の患者紹介の際は、紹介先の診療科医師に電話にてご一報いただくと、よりスムーズに患者さんを受け入れることができますので、ご協力をお願いいたします。



発行：岩手県立中部病院

地域医療福祉連携室

〒024-8507

岩手県北上市村崎野 17 地割 10 番地

TEL 0197-71-1511 (代表)

0197-71-1518 (連携室直通)

FAX 0197-71-1881 (連携室専用)

URL <http://www.chubu-hp.com/>

2026 (令和8) 年4月

